

▼人口のうごき

人 口 114,735人 (-55人)
 男 54,962人 (-29人)
 女 59,773人 (-26人)
 世 帯 47,742世帯 (+11世帯)
 平成22年1月末日現在
 住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより
0897-53-1500 (常時)
- 当番病医院
0897-58-2200 (常時)
- 災害情報
0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

3月は、新たな旅立ちに向けての「別れ」の季節。ぽかぽかと陽気になってきますが、一抹のさびしさも感じられます。恩師、友人、先輩、後輩など、それぞれの人が、それぞれの思いを込めて「別れの言葉」を交わしていくことでしょう。その時は出会えたことの感謝の気持ちを込めて別れを告げたいものです。

4月は「出会い」の季節。新たな旅立ちの先に、すばらしい出会いがあるといいですね。(ト)



夏



冬

▲姿は変えても、存在感は変わりません

市と市環境サポーターがま
 りを見せています。
 洞となつていますが樹勢にか
 げりはなく、たくましい枝振
 りを見えています。
 地上から2層ほどが朽ち、空
 かれていきます。北東側の幹は
 1・6層のところまで二幹に分
 幹周りは6・4層で根元から
 われていきます。樹高は12層超、
 生ずるセンダンの老木で、樹
 齢は三百年を超えているとい
 場所 市道安用実報寺線の
 県道東予玉川線との信号交差
 点から、約500メートル北進



市道安用実報寺線(通称・周越農道)を今治市方面に向けて車を走らせていると、いつも気になるのが実報寺の長い坂道の途中の道路右手に立つ一本の大きな木の存在です。一度通ったことのある人なら、誰でも記憶に残るくらいの存在感を持つ大樹です。

落葉した冬季には、黄褐色の小さな果実が梢で揺れているだけですが、青々と葉が茂る夏場には、道路の上方にまで伸ばした枝葉を大きな車が通るたびに打ち振っています。

とめた「西条の巨樹」でも紹介されています。

ふるさと探訪

第58回 実報寺のセンダン



▲樹木に精霊が宿っているかのよう

西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.55 チュウヒ (冬鳥)

冬鳥として干拓地や河川のヨシ原、開けた農耕地に渡来するトビより少し小さいタカの仲間です。翼をV字形に保って、草地の上を低く飛び小鳥やネズミを捕食します。西条市には、まだチュウヒが越冬できる環境が残っており、禎瑞・氷見蛭子・高須の広い農耕地には全国から多くの観察者が訪れています。



撮影：十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を  和牛専門

TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071
 西条市丹原町 とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

千田京子

お琴・地唄三絃・胡弓教室

●お問い合わせ先
 携帯 090-7782-6187 (千田京子)
 電話

●教室の場所
 西条市大町258-6 (新玉通り)
 (村上英子宅)

生徒さん随時受付いたします。
 毎日教授。好きな曜日・時間が選べます。

